

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2024年度)

専門分野区分	総合教養	科目名	技術者のための環境問題入門					科目コード	SL801A2	
配当期	後期	授業実施形態	通常					単位数	2 単位	
担当教員名	鈴木 功子	履修グループ	選択					授業方法	講義	
実務経験の内容	民間企業(プラントメーカーでコンプライアンス担当)、出身地の地方自治体(労働政策・まちづくり担当)。 現在は、看護師をしながら、大学院博士後期課程に在籍(アフリカで健康や病いに関する人類学的な研究)。									
学習一般目標	みなさんは、「アフリカ」についてどのような知識やイメージをもっていますか？その情報はどのような手段で得たのでしょうか？ では、アフリカの人たちは、実際にどのような暮らしを営んでいるのでしょうか？ この授業では、“ステレオタイプ(先入観や思い込み)”になりがちなアフリカから、“いま・ここ”で起こっているアフリカについて検討することを目指します。そのために、①生活、②健康、③環境、④情報・ビジネスなどに着目して、アフリカの国々(人々)や日本について考えてみたいと思います。									
授業の概要および学習上の助言	本科目担当者によるアフリカでのフィールドワークの体験を紹介しながら、上記の①～④について授業を進めます。くわえて、国際連合やNGO(非政府組織)などの国際協力機関によるアフリカ諸国での活動もその都度紹介します。アフリカに興味のある方もない方も、これを機会に「アフリカ」への理解を深めてみませんか？									
教科書および参考書	授業中に資料を配布します。 <参考図書>世界地図									
履修に必要な予備知識や技能	特になし									
使用機器	特になし									
使用ソフト	特になし									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1/2/3/4/5	アフリカについて、あなたの専門(得意分野)にひきつけて考えることができる。								
	1/2/3/4/5	アフリカをとおして、私たち(日本)の社会課題を考えることができる。								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解			30					30
		2.思考・判断			30					30
		3.態度							40	40
		4.技能・表現								
		5.関心・意欲								
総合評価割合				60				40	100	
評価の要点										

評価方法	評価の実施方法と注意点
試験	
小テスト	
レポート	授業の中盤と終盤の2回、授業中に出される課題についてのレポートの作成・提出を求めます。上記1, 2の観点から60点(30点×2回)満点で評価します。
成果発表(口頭・実技)	
作品	
ポートフォリオ	
その他	15回出席した場合を40点満点として評価します。4回以上の欠席で不合格となります。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	授業内容および、成績評価の基準などについて説明 アフリカ序論	講義	
第2回	わたしたちの身のまわりにあるアフリカ①	講義	
第3回	わたしたちの身のまわりにあるアフリカ②	講義	
第4回	アフリカの生活①	講義	
第5回	アフリカの生活②	講義	
第6回	アフリカと健康①	講義	
第7回	アフリカと健康②	講義	
第8回	アフリカと健康③	講義	
第9回	アフリカと環境①	講義	
第10回	アフリカと環境②	講義	
第11回	アフリカと情報・ビジネス①	講義	
第12回	アフリカと情報・ビジネス②	講義	
第13回	アフリカのこれから	講義	
第14回	課題解決型授業1	自主的な課題探求 実施時期:5期	別途提示
第15回	課題解決型授業2	自主的な課題探求 実施時期:7期	別途提示